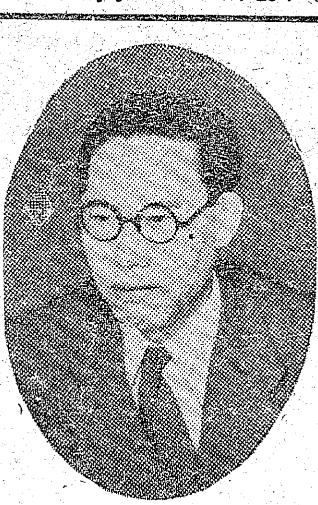
日刊（除月曜） 昭和25年10月6日第三種郵便物認可 昭和26年7月13日運輸省特別扱承認684號

磐城日日 昭和28年（1953）4月12日（日曜日） 第804號

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人 長瀬芳郎

革新陣營の斗士
松井政吉個人演説会
十三日午後五時小名一小で



右派社會黨公認衆議院候補松井政吉氏の個人演説会は十三日午後五時小名浜町第一小學校講堂に於て社会黨小名浜支部長小野幸次郎氏などの應援を得て行われる事になつた

松井政吉候補は戰後縣第三区から出馬、革新勢力の盛り上る熱と力の支持を得て爾來當選三回、殊に昨秋の總選擧には群がる保守强豪を一蹴して五万四千六百余を獲得、堂々三位高木を一万票引き離なして当選の榮を獲得眞に働く人民の代表として議政壇上に活躍して來た

また黨本部にあつては中央執行委員などを歴任して現在組織部長の要職にあり、極右極左を排して社會民主々義の確立に邁進する日本社會黨の基礎をガッチリと固め、その政治的手腕力量共に駒の少くない社会黨にあつての表面見えざる重鎭である

保守陣營に抗する革新勢力、社会主義への結集とそ安定した民主日本の最大根本義であるとする松井候補は分裂した社会黨の一本化に腐心盡力を續けて來たが昨秋炭勞ストを契機に國民生活を破壊するが如き一連の左派社会黨の動向を鋭く批判し、一部極左分子からは〃勞働者の裏切り者〃など罵倒されながらも常炭連の新生に奮斗、今次總選擧に當つても執拗に第三區革新陣營仂く人民戦線の破壊分裂を策して對抗する左派大河原候補の追撃を受け苦戦しながらも、眞實の働く人民の代表として獅子奮迅する松井候補の至情の辯は鬼神をも哭かしめるものがあろうと期待は大である

緒戰に於て落選を予想された同候補は一身に働く者の信望を集めて三位爭奪戰に喰い込んでおり、保守金城の福島縣に果して革新派の意氣を揚げ得るか否か、良識ある選擧民の動向は週日後に判明するものであり、最後の追込みだけに選擧熱も大いに高まり更に盛会が豫想されるに至つた（寫眞は松井政吉氏）

望遠レンズで覗く
浜通りの傑作の素顔
〃 磐日 梅野記

㊶

中小企業金融の花形
大東相互 若松清彌氏

全國に一万七千からの無盡会社が乱立した時代、無盡と稱する言葉の響きは必ずしも優秀でなかつた、社員の中にも隨分いかがわしい者がいたりなどして、甚だしいのになると社長自身がモグリの親玉であつた会社もある今日そのような怪しげな会社は、或いは自然或いは人爲淘汰により殆んど影を沒してしまつた、斯かる情勢下大東無盡が大東相互銀行に機構改革したのが二十六年、その初代小名浜支店長が若松清彌氏であつた。無盡も銀行と名がつくと建物から変つて來。人間も上等になつて來る、男女社員もお面のいゝのがズラリと揃い寧ろ一番人相の悪いのが支店長と見られる位である

一般無盡營業の外当座預金、普通預金、定期預金、通知預金など殆んど銀行業務一般に乘り出してやらないのは爲替ぐらいのもの、諸貸付から國民金融公庫、住宅金融公庫の代理業務まで取扱い約手にまで手を出してとのところ庶民金融の花形機關にのし上つてしまつた、郡山に本城を構え衛星諸都市三十五ヶ所に支店を置き七千万にペタ膨れた資本金を擁する手前わが若松支店長もネクタイなど一應キチンと締めなくてはならなくなつた

私は自ら中小企業者の救世主としての誇りの中で熱意に燃えて仕事をしていますオッホン

そう言う支店長の眞後の壁には第二十回寶定期預金無税總當り寶賞十万円のポスターが恰も同氏の護り本尊の如く大きく掲げられ、その前で若松さんはギロッと大きい目玉を時々事務員の上に走らして算盤の玉に運動を起している

チカ、チカ、チカ、チャチャカ、チカ、チカテッ

「うーん二十回は割当額を遥かに突破したゾッ」

若松さんのゴツイ顔も瞬間ニコッと崩れるのである

※　※

若松さんは將棋が好きである、時間が過ぎると部員一同と盤上に駒を進める、俗に言う石田崩れと稱せられる即戰即決戰法一本槍でグン／＼押し切つてゆく、いわゆる石田闘いを牟べにした態勢で攻撃に全力を向けるのである、大概の部員が防備間に合わずコロリと參るそこで支店長は一寸胸を張つて

（ソモソモ將棋は人間社会の縮圖であるぞ、というような堅苦しい言葉は使わないが）將棋でも無盡の勸誘でも呼吸は同じだつぺ、王將を攻むる爲には先づ歩を馬鹿にしてはいけない、更らに奥さんであり二號であるお金ちやんお銀ちやんに仂きかけて最後の勝利があるのであつて、これを制するために諸君は桂馬を使用するが、その際諸君は横の連絡を密にして角の機能を存分に活用するよう努めて貰いたい、これが無盡勸誘貯蓄勸誘の奥義であるゾヨ

ゾヨと迄は言わなかつたが、およそとのような狀態の中に大東魂が培われて、社員連中は等しくロを揃え、この總師はよき御仁なりと曰いつゝ一大家族主義の雰圍氣の中でお家大事の業務に挺身しているのである

（寫眞は若松清彌氏）

昨年の汚名返上
錦町が公選委結成

昨秋の總選擧に於いて郡下一の選擧違反を出した

錦町では九日午後一時より町役場会議室に選擧管理委員を初め町内各種團体の代表、約五十余名が参会、公明選擧推進委員會を結成した

先ず高木町長より前回の汚名を返上すると同時に今回の衆、參院選擧に縣下一の公明選擧を推選してほしい、違反防止については全町民の明るい協力が必要である、と公明選擧の趣旨を徹底、愈々本格的な公明選擧の運動を推進する事になつた、また期間中の運動方針などに付いては、小中学校兒童生徒の標語ポスター等を募集町内に貼布、三班に分れて、消防自動車三台に分乘、公明選擧の趣旨の徹底と啓蒙宣傳に全町内を巡回する事になつた

なお推進委員会々長には金成源右エ門氏を推せん副會長に古川清、赤津貞子氏を決定、實行委員に議会議員三名、消防團各團長、連絡員六名、農青連三名、呉羽労組三名、婦人會六名、小中学校々長及教務主任が各々決定した

緑化運動推進委員會

緑の羽根募金等緑化運動の推進に委員會を組織して當る事になり、第一回委員會を十日午前十時より公民舘に於て開かれた

緑の羽根募金運動は十一日より十九日迄九日間、高校、中學校などの生徒商工会等が中心となつて四千本、四万円を目標に運動を展開し、金の使途については委員会を開いて協議する事になつた

委員長水野町長、委員には大竹、安達、鈴木、佐藤各高中校長、木田比佐菅原各委員長、齋藤教育長、松田、鈴木、長瀬各婦人会長、長瀬森林組合長が擧げられている

植田で小野一雄演説會

改進黨公認候補小野一雄氏の個人演説会は九日午後一時より植田小學校講堂に於いて開催した

この日小野候補のために來援した東大教授、農學博士野間海造先生等数名の應援辯士の来植、集まつた二百余名の聽衆に感銘をあたえた

一行は午後七時より平市公会堂に於いても同様演説会を開いた

幾多の功績残し
遠山保安部長榮轉

小名浜海上保安部長遠山武夫氏は十日付き發令で第三管區清水海上保安部長に榮転することになつた

全氏は人も知る熱血の士として余りにも有名な存在である、昭和八年函館税關を振り出しに室蘭、樺太の税関と海事關係官廳をコースに税關十年、海運支局長、保安部長各五年の二十年に亘る業績は余りにも大きい、昭和二十三年二月小名濱保安部に赴任されて以來の功績を振返つて見ると當時職員三十数名の保安署から一躍八十名を擁する大保安部に昇格させた一方無線所の設置、大小中と巡視船の配置を始め陸の機動力たるジープの配置など管下隨一を誇る小名濱海上保安部の育ての親でありまた職員の親睦と娯樂の海友クラブの結成、現在浜通りに於ける名物の一つである小名浜港まつりの生みの親でもある、温厚慈父の如き遠山氏も一度巡視船上にその勇姿が現れるや密漁の取締りに、また晝夜をとわず漁船遭難に四つに組んで獅子奮迅の活躍は彼をして「海の豹」と恐れられた、去る二十五年十二月の海上ギャング事件を見事に解決したその手腕がそれを切實物語つている、在任四年間小名浜港の修築に盡力されたとも甚大なるものがあり轉任は非常に惜しまれている

なお出發は十七日頃の豫定である

遠山氏の後任として新小名濱海上保安部長に赴任される池田清氏は仙台生れで東北海運局の總務課總務課長で現小名浜香野支局長と机を並べて仕事をしたこともある人で四十七才の仂き盛り、海運局から第二管區保安本部にそして昨年青森保安部長などを歴任をされた人趣味は圍碁で素人の域を脱していると聞く、篤実の士である（寫眞は遠山部長）

印刷ハ
長瀬印刷所
小名浜町 電219

衣料品の御用命は
樋口呉服店

春季にはおそばを………
やぶそば、茶そば、きそば
初めましたどうぞ……御来店下さい
募集（男子 女子）若干名
丼類一式
福島屋
小名浜町上横町 電一二三

内科
小児科
レントゲン
高木醫院
小名浜町定西 電四九九

〃健全なる大衆娯樂の殿堂として〃
◎最新機械取付
◎◎文化人の健全娯樂 良く出る良く当る
◎大当り＝大好評
パチンコホール
センター遊技場
小名浜町本町通り（中明神町）

外科
内科
性病科
草野醫院
草野道平
野間正
小名浜町中島（電話局隣）
電話小名浜九九番

お花見料理、折詰大奉仕!!
料理折詰
壽司折詰
かばやき
御好辨当
御希望に依り安價に應じます
江戸前
金時
電話一二八番

お花見・祝儀にかまぼこを何卒
∧一片寄彰商店へ
御注文願ひます
御祝儀用一式
なると
おみやげ用
電話五二三番
小名浜町沖見町

大擴　水素爭議

無期限出荷スト通告

更らに全面スト突入か

會社側は組合員說得に狂奔

十日擴大斗爭委員会に於てスト決行を決議した日本水素勞働組合では午後二時から最後の團体交渉を開いたが問題は空轉して發展せず一旦休議して午後六時再開、何らの解決点も見出せぬ爲組合は既定方針通り「十三日（時刻未定）より無期限出荷ストを断行する」旨スト通告を發した

十一日組合は早速午前九時より戦術会議を開いて戦術を協議するなどスト態勢の確立を急いでおり十一日午後二時からは団交を開き保安協定を締結する事になつた

日本水素は現在、硫安、化成肥料、メタノール、硫酸、フォルマリン、アマイドなどの製品を出荷しているがこれを無期限に停止される事は全作業を停止する事に等しい打撃となる、組合では更に第二段階として全面ストも辞さないとする強硬な態度を捨てず、勞組結成以来第一回のスト敢行だけに組合員はストに対する体驗も全然なく成り行きは全國的な春季勞働攻勢と共に注目されている、これに対し会社側は大要次の様な聲明を出して組合員一人々々の自重再考を促がしている

十日の団交に於て組合幹部は組合員が納得すれば要求を撤回してもよいと表明した、会社は事情が好轉しても出さないと云うのではない、出せるなら應じたいのである、組合は突然「出荷スト」の通告を行つて來たが出荷ストを行えば更に一層企業の見通しを暗くするばかりでなく、即日から金繰りに支障を來たし現行の支払いも不可能になる恐れが多分にある

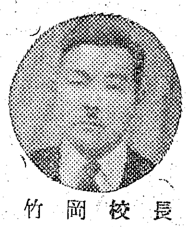
現在は未だ話し合いの段階にあるのだから「出荷スト」については組合員の自重再考を促すものである

また組合員の一主婦は次の様に決意の程を語つている

會社が應じて下されなければストもやむを得ないと思います、私達はどんなに苦しくとも明日の希望の爲に苦しみに耐え抜く覺悟です

竹岡校長勿來へ

錦小に多大の功績残し



竹岡校長

錦町小学校長竹岡傳氏は年度末の人事異動により勇退した勿來町第一小学校長石井定衛氏の後任校長として轉任された

竹岡校長は二十三年五月錦小学校長として赴任以來今日まで四年十一ヶ月其の間十二教室の増築完成を初め舊校舎の移転、グランドの擴張、放送室の完備、圖書室、給食室等近代的設備を以つて校舎内外全般の充實を圖り名實共に今日の錦小学校は縣下に誇るモデル小学校として異彩を放つているが、この蔭には竹岡校長の涙ぐましい努力と偉大な功績が秘められてあり、今回の轉任に対して町民は勿論、各方面より非常に惜しまれている

尚竹岡校長の後任には、縣教育委員会石城出張所主事の鹽光雄氏が決定、就任した

竹岡校長談　二十三年五月就任して以來今日まで四年十一ヶ月、町當局の皆樣方の理解ある御協力と御指導御支援によつて、学校内外の整備も着々として充實して来た今日、皆樣と別れる事は本当に心殘りに思われてならないが、此れも止むを得ない

私の後任として着任した鹽校長は元本校に在職した事もあり、お馴染深い人格者である、性格も円満で實に明朗な立派な校長先生であるので私同樣に御聲援をお願いする

遭難の第二旭丸歸る

十日の夜小名浜港近くの網取り崎暗礁に乗り上げた小名浜町古港庄司林太郎さん所有の底曳船第二旭丸（二七トン）は救助に急遽した小名濱海上保安部巡視船〃あさちどり〃〃きゞく〃の両船と共に小名浜海難救護会の晝夜を徹した救助作業が報いられ風浪が高く一時は絶望視されたが、十一日朝七時頃暗礁から引降すことを成功し全日朝十時頃小名浜港に曳航された

保安部に協力救助作業に盡力した小名浜海難救護会の偉大な努力は高く評價されて然るべきである

滿開下の舞台びらき

富ガ浦に浮かれる三萬

〃月に叢雲、花に嵐〃と天然自然の現象、アンバランスの美、我が世の春を謳歌して咲き誇り乱れた万朶の櫻もシトと降り煙ぶる春雨にしつぽりと濡れ果てゝ、桃色のしたゝりを見せ可憐な風情は一入興を添えたが愈々本十二日、満開の櫻の下で小名浜町の〃さくらまつり〃は本格的に高潮となり、富ガ浦公園内に土建協会の奉仕で建てられた假設舞台は漁協組寄贈の漫幕で飾られ午後一時から觀光協會長佐藤政治氏の開会の挨拶で舞台開きを行う事になつた、五條優實さん門下、小名濱藝妓組合奉仕の手踊り、呼びものの素人のど自慢大会には各商店界から寄贈された盛澤山な賞品が積み上げられ、折からの日曜お花見デーとして三万の人出が豫想される

常磐の山神祭

ノンプロ野球に人氣わく

満開の櫻花のもと恒例の常磐炭礦山神祭は來る十三日より十五日までの三日間全山挙げて盛大に行われる、今年の呼物は十三日、十四日の両日ノンプロ招待野球大会を華々しく開く事になつた、参加チームは地元常磐と磐城の二チームの他、東京の全藤倉、東京ガスが來山第一日目の十三日は東京ガス対常磐炭礦の第一戦が午前十時より湯本町浅貝グランドに於いて開幕する、組合せ及試合時間は次の通り

△第一日（十三日）
浅貝球場
東京ガス〜常磐（十時より）
全藤倉〜磐城（十二時三十分）
全藤倉〜東京ガス（午後三時）

△第二日（十四日）
内郷金坂球場
磐城〜常磐（十時より）
磐城〜東京ガス（十二時三十分）
全藤倉〜常磐（午後三時より）

この他湯本、内郷の山神社の御輿、渡御、花車などが繰り麗げられ相當の人出が予想されている

平で漁協組長會議

縣下各漁業協同組合長會議は來る十三日午後一時から平市縣水産事務所で開き、前回の保留となつていた北海道の目抜、延繩漁業、鮭鱒流し網漁業の入合許可に對する出漁船の選定、出漁資金の捻出方法などを協議する

許可された目抜き延繩、鮭鱒流し網漁業は先きに北海道廳に十七隻の枠を申請中だつたものである

貨物列車とトラック衝突

十日午前七時四十分頃植田町本町磐城貨物トラック＝運転手芳賀正（三二）＝が錦町大倉地内常磐線踏切りに差しかかつた際植田通過七時四十分下り九六一、貨物列車＝機關士關場七郎（四七）＝に衝突しトラックは約五十米引ずられ前部を大破した損害約十万円で運轉手、同乗者等には異狀がなかつた

この一票に悔いなし

〔本社は應募公明選擧標語の中から逐次優秀と思う作品を發表しています〕

私のユメ

働く者の樂園を

林せいぞう

私のユメ、それは本当にユメのようなユメなのかも知れないのです、うららかな陽春の陽ざしのもとに居るとき、廣大な海の息吹きの中に浸るとき私のユメはささやかにも又眞赤な炎となつて燃えさかるのです

一日の労仂にすりへらした身体を投げ出し、しばし現實を忘れて空間にユメを漂よわすとき私は生きている喜こびをつくづく感ずるのです、そしてユメに生涯をかけたいと思うのです

私は大きな廣場から左の方へ走いて行きました、明るいそれは美しい青空の下に子供の笑い聲が聞えて來るのです、私はそれにひかされるともなく行つて見たのです、丁度お晝どきで何千人と云う三才から五才位までの子供達が晝食を食べていました

私などたべても見なかつたような御馳走を……此處は托兒所だつたのです、この國では女も男も仂いているのです、それで堂々たる國営の托兒所があるのです、美しい色彩にいろどられた部屋の中で子供達はスクスクと育つて行くことでしょう

私の國にもせめて一つでも良い、こんなのがあつたなら、私は何時間もそこにたたずんでいたのです

フト氣がつくとあたりはもううす暗くなつていました、私は左手にある明るい窓の傍によつて行きました、そこには老いも若きも靜かにダンスを樂しんでいるのです、若い女の人の服裝、それはそれは豊かな民族の美しさを表わしたものなのです

此處は一日の労仂を慰める働く者の憩の場所だつたのです、今時か私もその踊の中に引き込まれてしまつたのです

何十年も前に、情熱の歌人啄木が「働けど、働けど……」と絶叫した勞働者の生活苦が今尙消え去らない私の國に私がユメの中で遊んだ國の樣な狀態が起り得るのは何時の事なのか、私に働く者とそ次代をつくる最大の要素となるものであること固く信じているのです

ストライキも何もない國銃聲も爆音も聞えない國で働く者が幸せになれる世の中にしたいと私は思うのです

天氣豫報　12

【本日】北よりの風曇り時々小雨も殘りますが後晴間が出て來ましょう

【明日】西よりの風曇り時々晴れの天氣でしょう

【海上】北よりの風、風波も高まりますが後次第におさまり、明日はおだやかとなるでしよう

魚菜市況　11

（小名浜中央青果市場）

卵八〜九馬鈴薯二〇〜五〇ごぼう一二〇冬な一五〜二〇人蔘五〇〜七五葉玉ねぎ五七ねぎ二〇〜三五しいたけ七二〇うど一九〇〜二一五甘諸二六〜四〇里いも五〇〜六〇にら四〜五、八

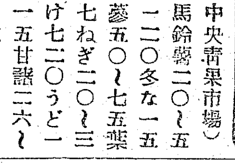
15日マデ
キスメツト
珍說國定忠治
上映中
金美館

〃常に良心的な營業〃
◉新鋭機数十台取付
◉スリル満点
◉興味百パーセント
健全娯樂　第二百万弗パチンコ
◉大当り百万両
小名浜町本通り（中明神町）

春風の訪れ!!
貴女の美しさは
貴女自身の髪形から
御利用の節は是非…
本田美容院へ
小名浜町中明神町十二番地
本田美容院

祝花輪、開店ビラ、祭典用財花（櫻花）等御注文に應じます
靈鳥、葬祭具一式
特に店内装飾（櫻）の御注文は
電話五四三番へ
本多造花店
小名浜町西町本通り（高木履物店隣）

内科
小児科
レントゲン科
（看護婦募集）
小名浜町花畑三七
賀澤醫院
院長　賀澤貞雄
電話一九三番

經費をかけずに良い品安く
樂しい春の遠足
運動靴150円—220円
リツクサツク、水筒、野球帽
修学旅行にボストン手提鞄
ギヤバ中学高校用服新入荷
学童服セーラー服特別奉仕
男女雨靴 長靴 洋傘 新安値
学生向服地春向婦人セータ
化粧品物屋メヌマ ジユジユベリオ 80円
今評判の「ちどり」フトン綿
洋傘まつり
洋傘一本毎に抽籤券一枚
お買物に先づ平マーケツトを思い出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています
皆樣の店
平マーケット
チケツト歡迎
小名浜第二小学校前　電二七